

【全員】

問5 あなたが現在、同居している家族構成は次のどれにあたりますか？ (SA)

1. 1人暮らし
2. あなた・配偶者（夫または妻）
3. あなた・配偶者（夫または妻）・子ども
4. あなた・配偶者（夫または妻）・親
5. あなた・配偶者（夫または妻）・子ども・親
6. あなた・子ども
7. あなた・親
8. あなた・子ども・親
9. その他（具体的に：_____）

【同居している家族がいる方のみ】 ※問5で「2～9」を選択した方

問6 あなたが現在、同居している世帯人員は何人ですか？
あなたを含めてお答えください。(FA)

() 人

【全員】

問7 あなたの世帯全体の年収をお聞かせください。(SA)

1. 200万円未満
2. 200～400万円未満
3. 400～600万円未満
4. 600～800万円未満
5. 800～1,000万円未満
6. 1,000万円以上
7. わからない

■結婚・子どもの有無について

【全員】

問8 あなたは現在、結婚していますか？ (SA)

1. 結婚している（いわゆる事実婚を含む）
2. 結婚していたが、離別・死別した
3. 結婚したことはない

【既婚者のみ】 ※問8で「1」を選択した方

問9 あなたの配偶者（夫または妻）の就業状況を教えてください。（SA）

1. 会社員・公務員（正規社員・職員）
2. 会社員・公務員（契約社員・嘱託社員・派遣社員など）
3. 自営業・自由業
4. パート・アルバイト
5. 家事専業
6. 無職
7. 学生
8. その他（具体的に：_____）

【全員】

問10 あなたには子どもが何人いますか？（SA）

1. いない
2. 1人
3. 2人
4. 3人
5. 4人
6. 5人以上

【子どもがいる方のみ】 ※ 問10で「2～6」を選択した方

問11 あなたには次の年齢に該当する子どもがいますか？それぞれひとつずつお答えください。（各 SA）

	いない	1人	2人	3人	4人	5人以上
1. 就学前(0～2歳)	1	2	3	4	5	6
2. 就学前(3～6歳)	1	2	3	4	5	6
3. 小学1～3年生	1	2	3	4	5	6
4. 小学4～6年生	1	2	3	4	5	6
5. 中学生	1	2	3	4	5	6
6. 高校生	1	2	3	4	5	6
7. 大学生・専門学生	1	2	3	4	5	6
8. その他()	1	2	3	4	5	6

【独身者のみ】※ 問8で「2～3」を選択した方

問12 あなたは今後、結婚をしたいと思いますか？ (SA)

1. 結婚したい
2. どちらかといえば結婚したい
3. どちらかといえば結婚したくない
4. 結婚したくない
5. わからない

【独身者のみ】※ 問8で「2～3」を選択した方

問13 あなたが現在、未婚または独身でいるのはなぜですか？ (MA※3つまで)

1. まだ結婚するには若いと思う
2. 仕事に専念したい
3. 趣味に集中したい
4. 未婚または独身の方が気楽
5. 結婚に興味がない
6. いい相手が見つからない
7. 異性とうまくつきあえない
8. 結婚資金や、結婚後に経済的な不安がある
9. 同棲でよいと思っている
10. 親の介護など、家庭の事情がある
11. 親や周囲が同意しない
12. その他 (具体的に：_____)

■結婚観・子育て観について

【全員】

問14 結婚に関する考え方について、お聞きします。

結婚について、あなたはどのようなイメージを持っていますか？ (MA※3つまで)

1. 明るく楽しい生活が送れる
2. 精神的な安らぎがある
3. 責任が増す
4. 自分自身が成長する
5. 社会的な信用が得られる
6. 子どもを生み、育てる基盤となる
7. 老後の生活が安心できる
8. 自由に使えるお金や時間、行動が制約される
9. 相手の家族や親族との付き合いがわずらわしい
10. その他 (具体的に：_____)

【全員】

問 15 子育てに関する考え方について、お聞きします。

子育てについて、あなたはどのようなイメージを持っていますか？（MA※3つまで）

1. 明るく楽しい生活が送れる
2. 精神的な安らぎがある
3. 責任が増す
4. 自分自身が成長する
5. 社会的な信用が得られる
6. 育児がうまくできるか不安
7. 老後の生活が安心できる
8. 自由に使えるお金や時間、行動が制約される
9. 子どもの親同士の付き合いや人間関係がわずらわしい
10. その他（具体的に：_____）

【全員】

問 16 全国的に子どもの数が減少する「少子化」が進んでいる中、

あなたは「少子化」となっている主な原因は何だと思えますか？（MA※3つまで）

1. 結婚や子育てに対する意識・価値観の多様化
2. 子育てと仕事の両立の難しさ
3. 生活費や教育費など、経済的な不安
4. 若者の雇用・就業環境の悪化
5. 出産・子育ての身体的・精神的な負担
6. 祖父母との同居・近居の減少
7. 地域住民同士の関係の希薄化
8. 出産・子育てなどに関する支援制度が不十分
9. その他（具体的に：_____）

【出産・子育てなどに関する支援制度が不十分だと思う方のみ】

※問 16 で「8」を選択した方

問 17 出産・子育てなどに関する支援制度として、不十分だと思う内容は何か？

（MA※2つまで）

1. 出会い・結婚支援
2. 不妊治療への支援
3. 妊婦への出産支援
4. 保育所・保育施設の整備
5. 学童保育の整備
6. 地域での子育て支援
7. 子育てへの経済的支援
8. その他（具体的に：_____）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問18 子どもが健やかに成長するために、小・中・高の青少年期に、あなたが大切だと思うこと、また、体験させておきたいと思う活動は何ですか？（MA※3つまで）

1. 家族とのふれあい
2. 高齢者とのふれあい
3. 郷土への愛着心の涵養、歴史教育
4. スポーツ活動
5. 自然体験活動
6. 地域の伝統行事や祭りなどへの参加
7. 外国人との国際交流
8. 社会や企業の職場体験
9. 音楽や芸術などの文化活動
10. ボランティアなどの社会奉仕活動
11. その他（具体的に：_____）

■妊娠・出産について

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問19 あなたが理想とする、あるいは欲しいと思っていた子どもの数と、実際に育てている（育てられそうな）子どもの数には差がありますか？（SA）

1. 理想とする子どもの数よりも少ない（少なくなりそう）
2. 理想とする子どもの数を育てている（育てられそう）
3. 理想とする子どもの数よりも多い（多くなりそう）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

【理想よりも実際の子どもの数が少ない方のみ】※ 問19で「1」を選択した方

問20 理想よりも実際の子どもの数が少ない（少くなりそうな）理由は何ですか？（MA※3つまで）

1. 自分の趣味や自由な時間を優先したい
2. 配偶者（夫または妻）との関係を大切にしたい
3. 配偶者（夫または妻）が子どもを欲しがらない
4. 年齢的に妊娠・出産が難しい
5. 健康上の理由で妊娠・出産が難しい
6. 出産・育児にお金がかかる
7. 進学のための教育費にお金がかかる
8. 育児に自信がない
9. 仕事と子育ての両立が難しい
10. 育児に家族の協力が得られない
11. 子どもの預け先（親族、保育所など）が確保できない
12. その他（具体的に：_____）

■子どもを育てる上での課題・不安について

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問21 子育てにかかる費用の中で、現在、負担を感じている費用は何ですか？
(MA※3つまで)

1. 食費
2. 衣料・服飾費
3. 医療費
4. 教育費（保育料・授業料・塾や習い事）
5. 教養娯楽費（趣味・レジャーなどにかかる費用）
6. 交通費（定期代などの通学費、移動にかかる費用）
7. 通信費（携帯電話など）
8. 大学等の進学に伴う仕送り
9. その他（具体的に：_____）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問22 子育てにかかる費用の中で、今後負担が増えそうだと思う費用は何ですか？
(MA※3つまで)

1. 食費
2. 衣料・服飾費
3. 医療費
4. 教育費（保育料・授業料・塾や習い事）
5. 教養娯楽費（趣味・レジャーなどにかかる費用）
6. 交通費（定期代などの通学費、移動にかかる費用）
7. 通信費（携帯電話など）
8. 大学等の進学に伴う仕送り
9. その他（具体的に：_____）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問23 子どもが成長する過程において、あなたが子育てで悩んだり、不安に思ったりした場合、誰（どこ）に相談をしていますか？または、相談しましたか？子どもの「就学前」（0～6歳）、「小学生」、「中学生以上」の時期ごとに、それぞれ相談した相手や機関名を教えてください。（各MA※3つまで）

	配偶者（夫または妻）	配偶者（夫または妻）以外の家族や親族（親や兄弟など）	友人・知人	仕事の関係者（上司や同僚など）	児童館などの先生・職員	医療機関	市町の相談窓口	こども家庭センター・保健所	子育てサークル（まちの子育てひろばなど）	インターネット（育児に関するサイトなど）	誰にも相談していない	まだ該当する子どもはいない	その他（具体的に…）
就学前（0～6歳）	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 ()
小学生	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 ()
中学生以上	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13 ()

【全員】

問24 兵庫県において、子どもの不登校・ひきこもりについての認知・相談件数が、年々増加しています。あなたはこの問題に対して、どのような対策が必要だと思いますか？（MA※3つまで）

1. 相談窓口の拡充
2. スクールカウンセラーの設置
3. 教員の指導体制の徹底・強化
4. 教員のためのカウンセリングマインド研修の実施
5. 専門機関による訪問相談の実施
6. 学校と警察など、関係機関の連携強化
7. 保護者会の開催等、情報の共有化
8. 教員と児童生徒・保護者の面談の実施
9. その他（具体的に：_____）

【全員】

問 25 全国的に問題となっている、子どものいじめに関して、あなたはこの問題に対し、どのような対策が必要だと思いますか？（MA※3つまで）

1. 相談窓口の拡充
2. スクールカウンセラーの設置
3. 教員の指導體制の徹底・強化
4. 教員のためのカウンセリングマインド研修の実施
5. 専門機関による訪問相談の実施
6. 学校と警察など、関係機関との連携強化
7. 児童生徒へのいじめ問題に対する教育の強化
8. 保護者へのいじめ問題に対する意識啓発
9. その他（具体的に：_____）

【全員】

問 26 子どもにとって安全・安心なまちづくりを推進する上で、あなたが現在の地域に必要なと思う活動や施策は何ですか？（MA※3つまで）

1. 近隣住民との付き合いの緊密化
2. 防犯や防災メールの配信
3. 登下校時の見守り活動の推進
4. 「こども 110 番の家」の設置拡大
5. 警察などによるパトロール強化
6. あいさつ活動の推進
7. その他（具体的に：_____）

■子育てと仕事の両立の支援について

【女性のみ】※ 問1で「2」を選択した方

問 27 働きながら子どもを育てていく上で、仕事と家庭のバランスを考えることが重要ですが、特に女性にとって子育てをしながら働く場合に、どういった点が困難だと思いますか？（MA※3つまで）

1. 仕事をしている間、子どもを預ける人や施設の確保が難しい
2. 病気やけがなど、子どもの緊急時に対応しにくい
3. 職場に時短勤務や休みを取りにくい雰囲気がある
4. 職場で育児休業の復帰前後の支援が少ない
5. 職場での昇進・昇格に影響する
6. 夫の協力が得られない
7. 夫以外の家族の協力が得られない
8. 子どもと過ごせる時間が少ない
9. わからない
10. その他（具体的に：_____）

【女性のみ】※ 問1で「2」を選択した方

問 28 出産や子育てのために一度仕事をやめた後、子育てをしながら再び就職をする場合、あなたならどんな働き方をしたいと思いますか？あなたの考えに最も近いものを選んでください。(SA)

1. 以前の仕事内容やキャリアを活かして、さらにスキルアップしたい
2. 復帰するための研修を受けて、前職に戻りたい
3. 以前と違う仕事でも構わないので、自分の希望条件にあう職場で働きたい
4. 支援を受けて、起業したい
5. 再就職したいと思わない
6. わからない
7. その他 (具体的に：_____)

■職場環境づくりについて

【全員】

問 29 全国の企業における育児休業の取得率が、女性で 83.6%、男性で 1.9%【※】となっています。今後、男女ともに育児休業制度をさらに利用しやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか？(MA※3つまで)

【※】平成 24 年度雇用均等基本調査 (厚生労働省)

1. 職場の上司や同僚の理解
2. 制度を利用したことにより、昇進・昇格に不利益がないこと
3. 育児休業中の給与等の一部支給
4. 育児休業中の従業員の能力開発の支援
5. 職場に復帰するための研修の実施
6. 育児休業を推進する企業に対しての、国や自治体からの経済的な支援
7. 育児休業を推進する企業に対しての、国や自治体による公表・表彰
8. その他 (具体的に：_____)

【全員】

問 30 職場において、子どもを育てながら仕事と両立ができる環境づくりを進めていく際、あなたはどのような制度が職場にあれば、より働きやすくなると思いますか？(MA※3つまで)

1. 育児休業期間 (※) の更なる延長
(※育児・介護休業法：子どもが1歳になるまで(事情により、1歳6か月まで延長可能))
2. 短時間勤務制度やフレックスタイム制
3. 残業をさせない制度
4. 出産時の父親への休暇付与
5. 事業所内託児所の設置
6. 在宅勤務制度
7. 子育てを理由として退職した従業員の再雇用制度
8. 子育てと仕事の両立に関する相談窓口の設置
9. 育児休業中の給与等の一部支給
10. 本人が希望する業務・部署への異動制度
11. その他 (具体的に：_____)

■保育施設などの利用について

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問31 幼稚園や保育所、保育施設の利用状況について、お聞きします。

幼稚園や保育所、保育施設に子どもを預けたことがありますか？（SA）

1. 現在、子どもを預けている
2. 以前、子どもを預けたことがある
3. 子どもを預けたことはない

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

【子どもを預けたことがある方のみ】※ 問31で「1～2」を選択した方

問32 子どもを預けている、または預けたことがある施設は次のうち、どれですか？（MA）

1. 幼稚園
2. 保育所
3. その他の保育施設（認可外の保育施設、事業所内保育所など）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

【今まで保育所または保育施設に子どもを預けたことがある方のみ】

※ 問32で「2～3」を選択した方

問33 保育所や保育施設のサービスについて、子どもを預けた際に困ったこと、不便を感じたことは何ですか？（MA※3つまで）

1. 預かってもらえる時間が短い
2. 休日に預けられない
3. 子どもが病気になった時に預けられない
4. 障がいのある子どもの受入れ体制が整っていない
5. 保育所が便利な場所がない
6. 子どもの送迎サービスがない
7. 安全面に不安がある
8. 保育料・教材費が高い
9. 特に困ったことはない
10. その他（具体的に：_____）

【子どもがいる方のみ】※ 問10で「2～6」を選択した方

問34 放課後児童クラブ（学童保育）の利用状況について、お聞きします。

放課後児童クラブ（学童保育）を利用したことがありますか？（SA）

1. 現在、利用している
2. 以前、利用したことがある
3. 利用したことがない

【子どもがいる方のみ】※ 問 10 で「2～6」を選択した方

【今までに放課後児童クラブ（学童保育）の利用がある方のみ】

※ 問 34 で「1～2」を選択した方

問 35 あなたは放課後児童クラブ（学童保育）について、子どもを預けた際に困ったこと、不便を感じたことは何ですか？（MA※3つまで）

1. 開設時間が短い
2. 開設場所が少ない
3. 休日に預けられない
4. 学級閉鎖や警報発令の時は預けられない
5. 障がいのある子どもの受入れ体制が整っていない
6. 施設が狭い
7. 運動場など遊べる場所が整っていない
8. 安全対策や衛生対策に不安がある
9. 特に困ったことはない
10. その他（具体的に：_____）

【子どもがいる方のみ】※ 問 10 で「2～6」を選択した方

【今までに放課後児童クラブ（学童保育）の利用がある方のみ】

※ 問 34 で「1～2」を選択した方

問 36 あなたは放課後児童指導員について、どのような要望をお持ちですか？
（MA※3つまで）

1. 指導員の人数を増やしてほしい
2. 宿題や勉強の指導をしてほしい
3. 衛生管理（食中毒やケガ等の予防、緊急時対応）に関する知識を習得してほしい
4. 体調やいじめの前兆など、子どもの様子の変化に気づき、的確に知らせてほしい
5. 昔遊び等、家庭では経験できない体験を提供してほしい
6. その他（具体的に：_____）

